

令和8年度 第1回

# 金沢市DX会議



## 開会

### 1 報告

- ・ 報告事項 「金沢市DXアクションプラン」の進捗について

### 2 議事

- ・ 議題 「金沢市DXアクションプラン2.0」の増補について

### 3 意見交換

## 閉会

## 金沢市DX会議 委員（敬称略・五十音順）

氏名	所属団体・役職等
稲継 裕昭	早稲田大学 政治経済学術院 教授
浦田 真由	名古屋大学 大学院情報学研究科 情報学部 人間・社会情報学科 教授
大島 葉子	日本マイクロソフト株式会社 執行役員 常務 政策渉外・法務本部長
中沢 実	金沢工業大学 情報理工学部 情報工学科 教授 同大学 AIラボ所長
福島 健一郎	一般社団法人コード・フォー・カナザワ 代表理事
宮内 康範	一般社団法人石川県情報システム工業会 副会長 新ビジネス創生部会長

## 報告事項

「金沢市DXアクションプラン」の進捗について

## 産業

### 生産性の向上と価値の創造

少子高齢化が進み経済の停滞が危惧される中、デジタルによる変革を進め生産性を向上させることが重要です。デジタルによる新たなサービスを生み出し続けることで、産業の活性化と市民生活の利便性向上を図るため、デジタル技術を活用した新たなサービスの展開を進めるほか、民間企業等のデジタル人材の育成に取り組みます。

- Web3.0技術の利活用を進めます
- 便利な移動サービスの提供を進めます
- 観光DXを進めます
- 産業のDXを支援します
- 農業や林業のスマート化を推進します

→ 5つの大項目、18の小項目

※ 小項目のうち、「実施」・「推進」・「拡大」等にできたもの … **16項目**  
「モデル実施」・「検討」となっているもの … **2項目**

重要業績評価指標(KPI)	目標(2025)	暫定値 2025
<b>DXに取り組む企業・団体数</b> 【主な指標】・中小企業DX相談窓口 相談件数 ・中小企業スマートワーク導入支援件数	<b>200</b> 件	約 <b>250</b> 件

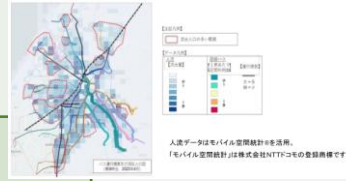
# 資料① DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

## ○ Web3.0技術の利活用を進めます

	2023	2024	2025
産学官連携によるWeb3.0技術の社会実装の促進【産業政策課】	支援	支援	支援
「先端デジタル技術活用促進事業」により最先端技術に関する知識を活用した事業を支援(委託・補助上限3,000千円) 2023:スタートアップ2件採択 2024:スタートアップ2件、フォローアップ1件採択 2025:フォローアップ2件採択 「産学連携先端デジタル技術実装事業」により大学等高等教育機関の最先端技術に関する知見を活用した事業を支援 2025:本市の社会課題の解決をテーマに募集、1件採択			
メタバースを活用した金沢の文化や伝統の発信【産業政策課】	モデル事業実施	拡大検討	拡大検討
2023:「北陸新幹線金沢～敦賀間開業記念デジタルイベント」にて、メタバース上でイベント当日のライブ配信を実施			

## ○ 便利な移動サービスの提供を進めます

	2023	2024	2025
金沢MaaSによる便利な移動サービスの提供【交通政策課】	拡大	拡大	拡大
「のりまっし金沢」の運用及び機能・UI等の改良、「金沢まちなか交通ガイド」のデジタル化等を実施 2025:「のりまっし金沢」で「まちなか」の予約等が可能となる機能を追加、広域交通サービスの実装に向けた検討調査を実施 ネイティブアプリダウンロード数 2023:128,174件 2024:168,819件 2025:205,534件			
交通データ活用による新たな交通施策の検討【交通政策課】	検討	実施	実施
2023:路線バス乗降データ、「まちなか」利用データ、人流データ等を組み合わせて分析し、施策立案に活用 2024:「第3次交通戦略」指標のダッシュボードを作成し進捗状況等を可視化、交通手段分担率の新指標を開発 2025:ダッシュボードを一般市民向けに再構成・公開、市民意識の調査や人流・交通データの分析を実施			



## 資料① DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

## ○ 便利な移動サービスの提供を進めます

	2023	2024	2025
公共交通利用キャッシュレス決済導入【交通政策課】	導入	拡充	拡充
2023～2025:北陸鉄道バス40台、周遊バス7台、空港リムジンバス9台、路線バス238台、能登特急バス15台、フラットバス7台、北陸鉄道線全線にクレジットカード・デビットカード・二次元コード決済を導入			
デジタルサイネージを活用したモビリティハブの整備【交通政策課】	検討	検討	実施
2025:デジタルサイネージ等の整備に対し支援 整備:香林坊、金石、IRいしかわ鉄道西金沢駅・東金沢駅・森本駅			

## ○ 観光DXを進めます

	2023	2024	2025
快適な観光の提供に向けたデータ利活用の検討【観光政策課】	実施	拡大検討	拡大検討
2023～2024:人流データを活用し「かなざわ観光快適度マップ」(混雑度マップ)を金沢市観光公式サイト「金沢旅物語」に掲載 2025:市内6地点にライブカメラを設置しリアルタイム混雑状況配信、「かなざわ観光快適度マップ」の多言語対応			
観光データを活用した地域全体のデジタルマーケティング推進【観光政策課】	検討	実施	実施
2024:宿泊データの収集・分析を行う仕組みの構築、人流データ分析・Webマーケティングの強化を実施 2025:宿泊データを外部データと組み合わせた多角的分析の実施、データ項目の増強による分析範囲拡大・分析精度向上			
公衆無線LANのオープンローミング化の検討【デジタル政策課】	-	検討	検討
利便性向上及び金沢の魅力発信に繋げるため、「KANAZAWA FREE Wi-Fi」のオープンローミング化を検討(2023実証実験)			



## 資料① DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

## ○ 産業のDXを支援します

	2023	2024	2025
最先端技術を活用したデジタル機器を体験する機会の提供【産業政策課】	実施	実施	実施
最先端機器の展示スペース設置、最先端機器の体験セミナー実施 2025:常設展示を取りやめ、セミナーに一本化(セミナー後に展示体験会を実施)			
中小企業のDX化支援窓口の設置【産業政策課】	設置	実施	実施
中小企業等のDX化を進めるため、中小企業が迅速かつ身近に相談できる窓口を開設(2023.6～) 相談者数 2023:のべ76人 2024:のべ87人 2025:のべ81人			
中小企業へのスマートワークの導入支援【商工労働課】	検討	実施	実施
ICTを活用した場所や時間にとらわれない柔軟な働き方の導入に対する取組を支援 ・スマートワーク導入支援助成金(助成上限2,000千円) 2023:採択2社(応募3社) 2024:採択3社(応募4社) 2025:採択1社(応募1社) ・スマートワーク推進のための企業向けセミナーを開催			
生成AI等を活用した卸売業のデジタル化支援【商工労働課】	検討	実施	実施
本市卸売業団体が実施する、デジタル化の推進やひとつづくりの促進に繋がる事業を支援(補助上限500千円) 2023:1団体 2024:1団体 2025:1団体			
商店街のデジタル活用推進支援【商工労働課】	—	検討	実施
2025:「商店街DX化研修会」を開催 全10回、のべ84名参加(キャッシュレス、デジタル商品券、SNSや生成AIの活用など)			

## 資料① DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

## ○ 農業や林業のスマート化を推進します

2023

2024

2025

## レーザーセンシング技術を活用したスマート林業の推進【森林再生課】

実施

推進

推進

市内全域の森林情報(地形、樹種、資源量、路網等)を航空レーザで計測・データ解析し、県クラウド上に掲載することで、林業経営や森林管理に活用(石川県森林クラウド年間アクセス数 2023:約250件 2024:約360件 2025:約520件)

## AI技術を活用したスマート林業の推進【森林再生課】

検討

実施

実施

AIを活用し木材(立木)の品質を評価・判別するシステムを開発

2024~2025:現地調査、調査・学習方法の再検討により評価精度を向上、UI見直しにより操作性を向上

## ドローンやAI等を活用したスマート農業の実証【農業水産振興課】

実証

実証

実証

スマート農業機械等の導入に向けた現地実証等に支援(補助上限500千円)

2023:AI解析による生育診断システムの試験 など 2024:自動害鳥忌避システムの試験利用 など

2025:ドローンによる農業資材散布・遮熱剤塗布の実証実験 など

## スマート農業機械等の導入支援【農業水産振興課】

検討

実施

実施

スマート農業機械等の導入に支援(補助上限1,000千円)

2024:一輪車電動化キット、環境モニタリングシステムの導入支援 2025:一輪車電動化キットの導入支援

## 地域

### 住民相互の交流と連帯意識の醸成

人口減少・少子高齢社会において、コミュニティの希薄化は喫緊の課題です。デジタル技術の活用により、誰もが地域活動に参加しやすい、人とつながりやすい取り組みや、市民が自ら課題を解決するシビックテックの取り組みを推進します。そうした取り組みを通じて、すべての人がデジタルのメリットを受けられる社会をめざします。

- デジタル技術を活用した地域活動の活性化に取り組みます
- デジタル技術を活用した地域課題の解決を推進します
- ダイバーシティ・インクルージョンを推進します
- 医療DXに取り組みます
- 住民の健康増進に取り組みます
- デジタルデバイドの解消に取り組みます
- マイナンバーカードを地域活性化に活用します
- 移住・定住プロモーションを推進します

→ 8つの大項目、16の小項目

※ 小項目のうち、「実施」・「推進」・「拡大」等にできたもの … **16項目**  
 「モデル実施」・「検討」となっているもの … **なし**

重要業績評価指標(KPI)	目標(2025)	暫定値 2025
<b>地域DXへの参加者数</b> 【主な指標】 ・シビックテック関連イベント参加者数 ・「マッチ箱」参加者数	<b>300</b> 人	約 <b>650</b> 人

資料② DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

○ デジタル技術を活用した地域活動の活性化に取り組みます

2023

2024

2025

町会活動のデジタル化の推進【市民協働推進課】	推進	推進	推進
地域活動発信アプリ(結ネット等)の普及促進のため、試用版提供、補助金による支援、導入説明会への学生ボランティア派遣等を実施 2025:「結ネット」の防災機能を拡充 「結ネット」導入済町会連合会数:全62地区のうち49地区			
地域団体へのデジタルツール活用講座の開催【市民協働推進課】	実施	拡大	拡大
2023:地域活動デジタル活用講座 5回開催、計51名参加(ZoomやGoogleサービスなどの活用方法等) 2024:地域デジタルリーダー養成講座 3回開催、計52名参加(LINE・Googleサービス・ChatGPTの活用方法等) 2025:結ネット運用担当者交流会 50名参加			

○ デジタル技術を活用した地域課題の解決を推進します

シビックテックの推進【市民協働推進課】	推進	推進	推進
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題の解決に向けたディスカッション、協働プロジェクトチームの結成を支援 2024:プロジェクトチームより企画書2件提出あり</li> <li>・シビックテックスクール 2023:4回開催、のべ35名参加 2024:3回開催、のべ61名参加 2025:2回開催、のべ30名参加</li> <li>・データを活用を学ぶ講座・イベントの開催 2023:20名参加 2024:32名参加 2025:18名参加</li> <li>・シビックテックミーティング 2023:26名参加 2024:27名参加 2025:27名参加</li> <li>・地域課題解決型ハッカソン 2025:「クマ共生ハッカソン」60名・8チーム 「Fish×Techハッカソン」90名・24チーム参加</li> </ul>			
地域課題解決プラットフォームの提供【市民協働推進課】	開始	推進	推進
地域課題解決プラットフォーム「マッチ箱」の運用(2023.7～の累計) 2023:25課題投稿、109名参加 2024:31課題投稿、175名参加 2025:47課題投稿、224名参加			
地域課題解決につなげる交流会の開催【市民協働推進課】	検討	実施	実施
課題を抱える市民等と解決アイデア等を持つ市民等がつながるための交流会開催 2024:2回開催 2025:2回開催			

資料② DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

○ デジタルデバイドの解消に取り組みます	2023	2024	2025
地域スマホ講座の開催【デジタル政策課】	実施	拡大	拡大
2023:計140コマ、のべ1,489名参加 2024:計120コマ、のべ1,138名参加 2025:計144コマ、のべ1,412名参加			
障害のある人へのデジタルツール活用支援【障害福祉課】	実施	拡大	拡大
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォン・パソコンに関する利用相談窓口を開設(2023.9～月2回程度) 利用者数 2023:9名 2024:19名 2025:12名</li> <li>・障害のある当事者で構成するチームで情報取得等に係る施策を検討(年1回)</li> <li>・障害種別に対応したスマートフォン研修会を開催 2023:のべ48名参加 2024:のべ26名参加 2025:のべ29名参加</li> </ul>			
○ ダイバーシティ・インクルージョンを推進します			
SNSやオンライン等を活用した多様な相談支援の実施【ダイバーシティ人権政策課】	実施	拡大	拡大
<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS相談「女性相談@金沢市」(2023.8～2024.1) 相談件数281件 ※2024以降は同様の事業を石川県が実施</li> <li>・ZOOMによるオンライン女性相談(2023.8～) 2023:4件 2024:4件 2025:5件</li> </ul>			
産学官連携による最新技術を活用した障害のある人へのコミュニケーション支援の検討【障害福祉課】	実施	拡大	拡大
2023:福祉と健康の総合窓口において、UDトーク(コミュニケーション支援・会話の見える化アプリ)を実証実験 2024:UDトークの窓口への本格導入(利用件数20件)、手話動作翻訳アプリの実証実験 2025:UDトーク導入機器を追加購入し、庁内貸出用として整備			
eスポーツを活用した障害のある人の社会参加促進【障害福祉課】	検討	モデル事業実施	拡大
2024:障害者福祉施設において子ども向けeスポーツ出張体験会をモデル実施 2025:障害のある方の社会参加促進のため、eスポーツ体験会等の開催に対して補助金交付 助成:5事業所			


# 資料② DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

## ○ マイナンバーカードを地域活性化に活用します

2023

2024

2025

マイナンバーカードを活用したスマートサービスの導入【デジタル政策課】	導入	拡大	拡大
2023:電子カードアプリ「カナカ」の構築・運用開始 2024:対応カードを追加(のべ約210ダウンロード) 2025:電子カード発行枚数のべ132枚			

## ○ 医療DXに取り組みます

金沢市立病院における医療DX実現に向けた計画策定【市立病院事務局】	—	検討	策定
医療DXに関する国の動向や他病院の現状等を調査し、市立病院医療DX基本計画を策定・実施			

## ○ 移住・定住プロモーションを推進します

デジタルを活用した移住希望者への効果的な情報発信【地域力再生課】	検討	実施	実施
2023:オンライン移住セミナー・移住者交流会の試行開催 ほか 2024:オンライン移住セミナーの開催、SMOUT・WEBターゲティング広告・公式インスタグラムの活用、移住ポータルサイトの一新 2025:金沢在住のSNSインフルエンサーによる移住PRを実施、オンライン移住セミナーの開催、SMOUT・WEBターゲティング広告の活用、新ポータルサイト「くらそ、金沢」運用			
SNS等を活用した移住・定住支援【地域力再生課】	—	検討	実施
2025:移住チャットボットを導入			

## 資料② DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

### ○ 住民の健康増進に取り組めます

2023

2024

2025

#### 健康アプリを活用した住民の健康増進【健康政策課】

検討

実施

実施

健康づくりの活動に対してポイントを付与するスマートフォンアプリを導入し、一定ポイント獲得者に抽選で電子ギフト券を提供  
アプリで収集したデータを政策形成にも活用

2024:「かなざわ健康ポイント」アプリの構築・提供開始(2024. 10～)、利用者約1,900人

2025:金沢ウォークと連携した「スマホで金沢ウォーク」実施、金沢マラソン等とも連携し利用者増施策を実施  
利用者約3,800人

#### eスポーツによる未病対策【健康政策課】

—

検討

実施

2025:eスポーツを活用した未病対策イベントを開催、256名来場

## 文化

### 「文化都市 金沢」を推進

藩政期から連綿と受け継がれる伝統文化や伝統工芸から、金沢21世紀美術館をはじめとする現代美術やスポーツまで、様々な「文化」を受け継ぎ、発展してきた都市としての誇りと責任を未来につないでいくため、デジタル技術を活用し、文化・芸術・スポーツに触れる豊かな暮らしを創出し、その裾野を拡大する取り組みを進めます。とともに、まち全体で文化・芸術・スポーツを育むまちづくりをめざします。

- デジタルミュージアムを構築します
- Web3.0技術の利活用を進めます
- 持続可能な文化運営環境を検討します
- 文化の継承と活用を推進します
- 文化イベントに最先端技術を活用します

→ 5つの大項目、8つの小項目(うち、再掲1項目)

※ 小項目のうち、「実施」・「推進」・「拡大」等にできたもの … **5項目**  
 「モデル実施」・「検討」となっているもの … **3項目**(うち、再掲1項目)

重要業績評価指標(KPI)	目標(2025)	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">暫定値</span> 2025
文化関係デジタルコンテンツの閲覧数 【主な指標】・金沢ミュージアム+のビュー数	<span style="font-size: 2em;">17</span> 万件	約 <span style="font-size: 2em;">59</span> 万件

# 資料③ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗



## ○ デジタルミュージアムを構築します

2023                      2024                      2025

デジタルミュージアムによる新たな文化体験の提供 【文化政策課】                      公開                      運用・拡大                      運用・拡大

市文化施設の所蔵品を公開するウェブサイト「金沢ミュージアム+ (プラス)」を運営し、市民や観光客、研究者等が最先端技術を通して金沢の文化に触れる機会を提供

- 2023:10月～3月にかけて17の文化施設、6種のスペシャルコンテンツ(所蔵品の3D・AR、高精細画像等)を順次公開
- 2024:サイト機能拡充、追加コンテンツ制作・公開のほか、子ども向けワークショップの開催、ジャパンサーチ(国プラットフォーム)との連携、新規インターネット回線・Wi-Fi整備など文化施設のデジタル環境改善、英語対応作業
- 2025:英語版の公開、金沢21世紀美術館の所蔵品公開、オンライン展覧会「金と人」の開催  
公式Instagramの開設ほか



・所蔵品のデジタルアーカイブ件数	2023:57,100件	2024:73,880件	2025:88,176件
・金沢ミュージアム+での所蔵品公開件数	2023:16,048件	2024:30,525件	2025:44,695件
・サイトビュー数	2023:112,620ビュー	2024:200,389ビュー	2025:278,456ビュー

## ○ 文化の継承と活用を推進します

埋蔵文化財のデジタルアーカイブ化 【文化財保護課】                      検討                      実施                      実施

2024:デジタルアーカイブシステム導入及び出土品データベース登録、出土品の3D撮影を実施(公開は2026以降)  
2025:出土品のデータベース登録・3D撮影を継続実施

・所蔵品のデジタルアーカイブ件数	2024:714件	2025:600件
・出土品の3D撮影件数	2024:6件	2025:5件

資料③ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

○ 文化の継承と活用を推進します

	2023	2024	2025
美術工芸大学資料等財産のデジタルアーカイブ化【金沢美大事務局】	実施	実施	実施
2023:大学で収集した美術・工芸・デザイン関連資料をデジタルアーカイブ化して広く市民に公開 2024:新規購入・寄付採納を受けた所蔵品について、データベースへの追加登録作業を実施			
工芸文化の継承・発展を目的とした工芸データベースの提供【金沢美大事務局】	運用・拡大	運用・拡大	運用・拡大
「平成の百工比照」収集事業で収集してきた6,300点を超える資料、4K画質による工芸技術記録映像等を、新キャンパスの美術工芸大学図書館・美術館内において広く市民に公開 2023:「百工比照展示・閲覧コーナー」内に来場者向け再生システムを設置、4K画質による工芸技術記録映像を公開 2024:新たに動画3本を公開し、資料の扱い方や活用方法をわかりやすく紹介 2025:新たに「組紐」258点を公開、組紐制作動画に誘導する二次元コードを資料箱内に掲示			

○ Web3.0技術の利活用を進めます

メタバースを活用した金沢の文化や伝統の発信(再掲) → <span style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">産業</span>	モデル事業実施	拡大検討	拡大検討
文化、芸術、観光分野等へのNFTを活用した魅力向上【デジタル政策課、文化政策課】	検討	試行	実装
2024:「金沢アカペラタウン2024」出演者668名の内、希望者32名にNFTを配布 2025:「金沢アカペラタウン2025」出演者122組の内、NFTを提示した10組に希望会場での出演を調整			

○ 文化イベントに最先端技術を活用します

最先端技術を活用した文化イベントの開催【産業政策課】	実施	-	-
2023:北陸新幹線敦賀延伸記念デジタルイベントを開催(IOWNを活用した遠隔音楽ライブ、鼓門のライトアップ、Google不要の新感覚VR体験会、音楽ライブのメタバース等によるLIVE配信)			

資料③ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

○ 文化イベントに最先端技術を活用します

2023

2024

2025

最先端技術を活用した文化イベントの開催【産業政策課】

実施

—

—

2023:北陸新幹線敦賀延伸記念デジタルイベントを開催(IOWNを活用した遠隔音楽ライブ、鼓門のライトアップ、ゴーグル不要の新感覚VR体験会、音楽ライブのメタバース等によるLIVE配信)

○ 持続可能な文化運営環境を検討します

DAOなどのWeb3.0技術を活用した文化運営環境の検討【文化政策課】

検討

検討

検討

国の動向や法整備等の状況を注視し、引き続き検討

# 報告事項 「金沢市DXアクションプラン」の進捗について：重点4分野(④教育)

## 教育

### 誰もが学び成長

「学び」は学生固有のものではなく、あらゆる世代に共通するものであり、多くの人々の学びが、結果として地域の幸福度を向上させます。デジタルの知識や技術を学ぶことはもちろんのこと、デジタル技術の活用により、気軽に質の高い学びができる環境も広がっています。小中高生をはじめ、企業人や高齢者、障害のある方すべての人が学ぶことのできる環境の創出に取り組みます。

- 小中高生へのデジタル技術の学習機会を提供します
- 企業におけるデジタル人材育成を促進します
- 地域のデジタル人材育成を促進します
- 教育分野のビッグデータ利活用を推進します
- 教育分野のデジタル活用を推進します
- 誰もが学ぶことができる機会を提供します
- Web3.0技術の利活用を進めます

→ 7つの大項目、15の小項目(うち、再掲3項目、統合1項目)

※ 小項目のうち、「実施」・「推進」・「拡大」等にできたもの … **15項目**(うち、再掲3項目、統合1項目)  
「モデル実施」・「検討」にとどまるもの … **なし**

重要業績評価指標(KPI)	目標(2025)	暫定値 2025
<b>各事業の参加人数</b> 【主な指標】 ・デジタル技術の学習機会の提供 参加人数 ・地域スマホ教室 参加人数	<b>2,000</b> 人	約 <b>4,900</b> 人

資料④ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

○ 小中高生へのデジタル技術の学習機会を提供します

2023

2024

2025

子供の興味・関心・意欲・技能に合わせた学びの機会の提供【産業政策課】

実施

実施

実施

ITビジネスプラザ武蔵をプログラミング教育の拠点とし、大学等高等教育機関や民間企業等と協働して様々な学びの機会を提供

・「かなざわSTEAMラボ」:教科横断的なSTEAM教育としてプログラミング等の講座を実施

2023:のべ130人参加 2024:のべ91人参加 2025:のべ48人参加

・「キッズ・ミドルプログラミングスクール」:子供の興味関心を育むプログラミング体験スクール

2023:3回開催、のべ137人参加 2024:2回開催、のべ100人参加 2025:2回開催、のべ108人参加

金沢IT部活による高度なプログラミング学習の実施【産業政策課】

実施

実施

実施

産学官連携により、中高生を対象としたロボット教室を開催し、新産業を創出する次世代の担い手を育成

・「金沢IT部活」:テクノロジーを使った課題解決に挑戦、思考力や想像力を伸ばし、将来のキャリアや進路を設計する場を提供

部員数 2023:30人 2024:19人 2025:25人

・「金沢ロボ活」:ロボットコンテスト挑戦を目標としたロボット作成やプログラミング教育を実施

部員数 2023:18人 2024:27人 2025:28人

次世代のドローン人材を育成【産業政策課】

検討

実施

実施

2024:中高生を対象としたワークショップを開催、8名参加

2025:ワークショップ対象者を中高生から小学生に変更して開催、のべ52名参加

次世代のICT人材を育成【産業政策課】

検討

実施

拡大

ITビジネスプラザ武蔵を小学生から大学生までの次世代人材育成拠点として機能強化

2024:「金沢IT部活アカデミーベンチャー」活動開始(IT部活卒部生6名、大学生5名)、協賛企業等と連携し共創プロジェクトを実施

2025:「金沢IT部活ベンチャーズ」と名称変更、専門人材を配備、協賛企業等と連携し共創プロジェクトを実施

資料④ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

○ 小中高生へのデジタル技術の学習機会を提供します

2023

2024

2025

デジタル科新設による学習機会の拡大【学校指導課】

—

検討

実施

2025:小学校「プログラミング学習」、中学校「データ活用探求学習」「先端技術体験」、小中学校「デジタルシティズンシップ教育」を実施

○ 企業におけるデジタル人材育成を促進します

企業のデジタル人材育成促進のためのリスキリング推進【産業政策課】

実施

実施

実施

中小企業等における若手デジタル人材の育成を促進するため、ITパスポート試験等への受験手数料・対策講座受講料を支援  
2023～2025:申請0件

○ 地域のデジタル人材育成を促進します

大学連携による地域人材のリスキリング支援【地域力再生課】

支援

支援

支援

地域に必要な人材確保のため、大学が実施する社会人向けリスキリング講座の受講料等の一部を助成(上限20千円)  
2023:17件 2024:2件 2025:13件

○ 教育分野のビッグデータ利活用を推進します

GIGAスクール端末等の蓄積データ利活用の検討【学校指導課】

検討

「データ利活用による不登校対策の強化」  
に統合

2023:モデル校4校にて学習系システム・校務系システムを連携し、「心の健康観察」の試験運用を実施

データ利活用による不登校対策の強化【学校指導課】

—

実施

実施

「心の健康観察」システムを導入し、児童生徒のメンタルヘルスの悪化やSOSの早期発見・早期支援を推進  
2024:全市立小・中学校で運用開始 2025:継続運用

# 資料④ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

## ○ 教育分野のデジタル活用を推進します 2023      2024      2025

デジタル活用による特別支援教育プログラムの強化【学校教育センター】	検討	実施	実施
障害の有無にかかわらず、多様性を受け入れ、児童生徒一人一人の個性や才能を引き出していく特別支援教育を推進 ・ICTを活用した読み書き支援プログラムの実施 2024:28名参加 2025:34名参加 ・特別な配慮や支援を必要とする児童生徒のための支援ソフトを導入 など			
デジタル通学路マップによる安心安全の提供【教育総務課】	検討	実施	実施
オープンデータとして提供可能な通学路及び通学区域のレイヤーを作成 2024:通学路図等のデジタル化、オープンデータ公開 2025:まちづくり支援情報システム・庁内地図情報システムでの運用開始			
メタバースを活用した教育支援体制の構築【学校教育センター】	検討	検討	実施
メタバースを活用したオンライン教育支援センターを開設			

## ○ 誰もが学ぶことができる機会を提供します

地域スマホ講座の開催(再掲) → <span style="background-color: #fff9c4; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">地域</span>	実施	拡大	拡大
障害のある人へのデジタルツール活用支援(再掲) → <span style="background-color: #fff9c4; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">地域</span>	実施	拡大	拡大

## ○ Web3.0技術の利活用を進めます

産学官連携によるWeb3.0技術の社会実装促進(再掲) → <span style="background-color: #bbdefb; border-radius: 10px; padding: 2px 10px;">産業</span>	支援	支援	支援
--	----	----	----

## 行政

### デジタルにより全ての人の利便性向上

デジタル技術は、時間的・空間的な制約を解放し、これまでにないサービスで利便性を向上させます。行政サービスにおいても、オンラインによる申請手続きやキャッシュレス決済、プッシュ通知などの新たな付加価値を拡大する取り組みに拍車をかけていきます。また、マイナンバーカードの交付率が全国で約6割(2023年2月時点)に届く中で、マイナンバーカードを新しい社会基盤とし、これを活用した施策に取り組めます。

- マイナンバーカードを活用したサービス導入に取り組めます
- 行政サービスのデジタル化を拡大します
- データの利活用を推進します
- 防災・減災対策を図ります
- AIを活用した市民サービス向上を図ります
- ドローンやIoT技術等を活用し安全・安心を図ります

→ 6つの大項目、22の小項目(うち、再掲2項目)

※ 小項目のうち、「実施」・「推進」・「拡大」等にできたもの … **22項目**(うち、再掲2項目)  
「モデル実施」・「検討」にとどまるもの … **なし**

## 資料⑤ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

### ○ マイナンバーカードを活用したサービス導入に取り組めます

2023

2024

2025

マイナンバーカードを活用したスマートサービスの導入(再掲) → <b>地域</b>	導入	拡大	拡大
マイナンバーカードによる証明等発行サービスの拡大【市民税課】	導入	運用	運用
所得・課税証明書を追加(2023～) 発行件数	2023:837件	2024:7,659件	2025:10,389件

### ○ 行政サービスのデジタル化を拡大します

オンラインを活用した相談・指導やイベントの実施 【ダイバーシティ人権政策課、福祉健康センター総務課、保育幼稚園課、金沢マラソン推進課】	実施	拡大	拡大
消費生活相談、特定保健指導、保育に関する相談についてオンライン対応 また、ランニングアプリによる「金沢マラソン」オンライン参加者を募集 2023:2,782名参加 2024:2,798名参加 2025:2,006名参加			
クーポンの電子化【子育て支援課】	導入	拡大	拡大
かなざわ子育てすまいるクーポンを電子化(2023～) 新規利用者数 2023:3,440名 2024:3,048名 2025:3,652名			
電子申請の拡大【デジタル政策課】	拡大	拡大	拡大
2024.10～電子申請サービスを更新、更に拡大	2023:65,918件	2024:121,936件	2025:103,845件
キャッシュレス決済の拡大【会計課、住宅政策課】	実施	運用	運用・拡大
・財務会計システムのスマホ決済・コンビニ収納件数	2023:661件	2024:2,885件	2025:4,019件
・住宅管理システムについてもキャッシュレス決済に対応	2023:221件	2024:1,979件	2025:2,919件



資料⑤ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

○ 行政サービスのデジタル化を拡大します	2023	2024	2025
書かない窓口の導入【市民課】	検討	導入	運用・拡大
2024:スマート窓口システムの改修、顔認証装置を活用した申請書作成支援コーナーの導入 2025:各市民センターにおいても書かない窓口の運用開始			
子育て支援のオンライン化【福祉健康センター総務課、子育て支援課、保育幼稚園課】	-	検討	実施
2025:妊娠届の来庁予約・アンケートの電子回答に対応:1,472名 出生連絡票の電子提出に対応:350件 「いしかわ中央子育てアプリ」を改修 アプリユーザー数:24,741名 また、市立保育所において、保護者との連絡をオンラインで行うシステムを導入、キャッシュレス決済導入に向けた環境を整備			
公共施設等で利用できるデジタル市民パスポートの導入【デジタル政策課】	-	検討	導入
マイナンバーカードに紐づくデジタルIDやスマートフォンを活用し、安心・安全・便利な行政サービスを実現 ・避難者の入退所受付や避難所での現況を管理 ・利用者のニーズに合った情報をプッシュ通知を用いて通知 など アプリダウンロード件数:1,769件			

○ AIを活用した市民サービス向上を図ります	2023	2024	2025
安全安心へのAI技術導入【ダイバーシティ人権政策課、こども相談センター】	開始	拡大	拡大
・特殊詐欺被害のAI解析・通知装置の導入補助(上限11千円) (2023~2025はサービス提供事業者が導入経費等は無償化しており、補助実績なし) ・児童相談所にAI相談支援ツールを導入(2024.4~)			
チャットボットの拡大【広報戦略課、子育て支援課】	拡大	拡大	拡大
・AIチャットボットの利便性向上 2023:国民健康保険、障害福祉分野を拡充 2024~2025:独自QA数を拡充 ・市公式LINEにひとり親家庭向け支援ツールを導入、定期情報配信とともに、チャットボットによる情報検索サービス等を提供			

資料⑤ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

○ AIを活用した市民サービス向上を図ります

2023

2024

2025

AI技術を活用した電話対応の向上【地域保健課】

－

導入

運用

AI電話サービスを導入し、性感染症検査予約、電話の取り次ぎにAIが対応(2024.12～)

生成AIを活用した市民サービス向上施策の検討【デジタル政策課】

検討

実施

実施

2023:試行実施、ガイドライン策定

2024:全庁的な環境整備、自治体独自AIを構築し庁内に展開

2025:生成AI研修など業務利用を促進 アカウント発行数:1,210件

AI解析によるインフラ保全対策【道路管理課】

－

検討

実施

2025:市パトロール車1台及び民間車両4台に、路面損傷状況をAI判定するドライブレコーダーを設置

○ データの利活用を推進します

オープンデータの拡充と利活用【デジタル政策課】

拡大

拡大

拡大

2023:2,155件に拡充(+229件)

2024:2,802件に拡充(+647件)

2025:2,907件に拡充(+105件)

BIツールを活用した市民サービス向上施策の検討【デジタル政策課】

－

検討

実施

2025:庁内データの一元管理、EBPM推進・業務効率化のため、全職員が利用できるBIツールを導入  
庁内でのダッシュボード公開数:9件

資料⑤ DXアクションプラン 2.5.主な具体的取組 の進捗

○ ドローンやIoT技術等を活用し安全・安心を図ります	2023	2024	2025
ドローンやIoT技術を活用した防災・減災【経営企画課、道路建設課、河川水防課】	導入	運用・拡大	運用・拡大
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水管橋等の目視困難な箇所をドローンで調査 2023:18箇所 2024:17箇所 2025:23箇所</li> <li>・主要交差点にクラウド型遠隔漏水監視装置を設置 2023:20箇所 2024:30箇所 2025:40箇所</li> <li>・職員向けドローン操縦者育成研修を実施 2023:職員10名 2024:職員5名 2025:職員5名</li> <li>・市内水路27箇所に浸水センサーをモデル設置(2025～)</li> </ul>			
デジタルを活用した除雪体制の強化【道路管理課】	検討	導入	運用
2024:GPS機能の活用により、除雪の進捗状況の見える化を実施 2025:関係団体・除雪業者との調整による新規路線追加、GPSデータ検証による除雪路線の適正化などを実施			

○ 防災・減災対策を図ります			
災害時の情報発信強化【危機管理課】	—	検討	実施
2025:災害情報発信一元化サービスを導入(8ツールが連携)			
避難所運営・管理のデジタル化【デジタル政策課】	—	検討	導入
避難者の入退所受付や現況管理にデジタル市民パスポートを活用			
ドローンやIoT技術を活用した防災・減災(再掲) →	行政	導入	運用・拡大
ARを活用したデジタルハザードマップアプリの導入【河川水防課】	導入	運用・拡大	運用・拡大
2024:スマートフォンの位置情報を活用し、現在地のハザードマップやARでの洪水による想定浸水深を確認できる かなざわ水害ハザードマップアプリ「にげまっし」の運用を開始 2025:内水ハザードマップを追加するとともに通知音を改修			

# 報告事項 「金沢市DXアクションプラン」の進捗について(重要業績評価指標(KPI))

		目標	暫定値 2025
<b>「金沢市はデジタル化が進んでいる」と感じる</b> 【指標】・市民アンケート		50%	約 79.6%
産業	<b>DXに取り組む企業・団体数</b> 【主な指標】・中小企業DX相談窓口 相談件数 ・中小企業スマートワーク導入支援件数	200 件	約 250 件
地域	<b>地域DXへの参加者数</b> 【主な指標】・シビックテック関連イベント参加者数 ・「マッチ箱」参加者数	300 人	約 650 人
文化	<b>文化関係デジタルコンテンツの閲覧数</b> 【主な指標】・金沢ミュージアム+のビュー数	17 万件	約 59 万件
教育	<b>各事業の参加人数</b> 【主な指標】・デジタル技術の学習機会の提供 参加人数 ・地域スマホ教室 参加人数	2,000 人	約 4,900 人

# 報告事項 「金沢市DXアクションプラン」の進捗について(参考指標)

デジタル戦略(2021~2022年度)で設定した指標をフォロー

	2022	2023	2024	暫定値 2025
電子申請による申請数	88,179 件	65,918 件	121,936 件	103,845 件
ローコードツール等の活用	84 件	113 件	114 件	124 件
RPA等最新技術の活用による削減時間	11,932 時間	10,764 時間	11,768 時間	14,136 時間
紙使用量(プリンター)	1,534 万枚	1,021 万枚	1,045 万枚	884 万枚
デジタル行政推進リーダー数	40 名	60 名	80 名	100 名
AIチャットボット利用件数	96,011 件	183,256 件	277,874 件	244,330 件

# 議 題

「金沢市DXアクションプラン2.0」の増補について

R8.6時点 増補案

# 金沢市DXアクションプラン2.0

2026年6月増補

# 金沢市DXアクションプラン2.0

## インデックス

1. プランの趣旨	
1.1. 策定の趣旨	01
1.2. プランの位置づけ	02
1.3. 国・金沢市の動向	03
1.4. プランの期間	04
1.5. 推進体制	04
2. 取り組み	
2.1. 基本理念	05
2.2. 行動指針	05
2.3. 取組方針	06
2.4. 取組の方向性	07
2.5. 具体的な取組	10
3. 成果の測定	
3.1. 重要業績評価指標(KPI)の設定	19

増補部分

# 1 趣旨

## 1.1. 策定の趣旨

本市では、平成31(2019)年2月に「金沢市ICT活用推進計画」を、令和3(2021)年3月に「金沢市デジタル戦略」を、令和5(2023)年2月に「金沢市DXアクションプラン」を順次策定し、この間、国の「自治体DX推進計画」や「デジタル田園都市国家構想」などとの関係性の確保を図りながら、ペーパーレス原則への転換のもと、電子申請やキャッシュレス決済の拡充をはじめ、RPAやAI-OCRの導入、デジタル人材の育成などを通じ、DXの土壌の醸成から、デジタルの「社会浸透」に向けた取組を推進してきました。

一方で、金沢市都市像「未来を拓く世界の共創文化都市・金沢」(令和5(2023)年12月議決)の実現に向けた行動計画である「未来共創計画」(令和6(2024)年2月策定)では、「あらゆる分野におけるデジタル化の推進」が横断的視点として掲げられていることから、この計画との整合を図りながら、「金沢市DXアクションプラン」に掲げた基本理念及び行動指針を継承しつつ、デジタルの「社会浸透」から「社会実装」に向けた取組を推進するため、今般「金沢市DXアクションプラン2.0」として取りまとめました。

近年の生成AIの急速な普及など、社会環境が大きく変化していく中で、未来の金沢がデジタル変革を通じて、全ての人が便利に暮らし、幸せを実感できるまちとなるよう、DXの取組を進めていきます。



# 1 趣旨

## 1.2. プランの位置づけ

### (1) 上位計画及びその他計画との関係

◎ 未来共創計画(2024年2月策定)

金沢市都市像「未来を拓く世界の共創文化都市・金沢～すべての人々と共に、心豊かで活力ある未来を創る～」(2023年12月議決)の実現に向けた行動計画

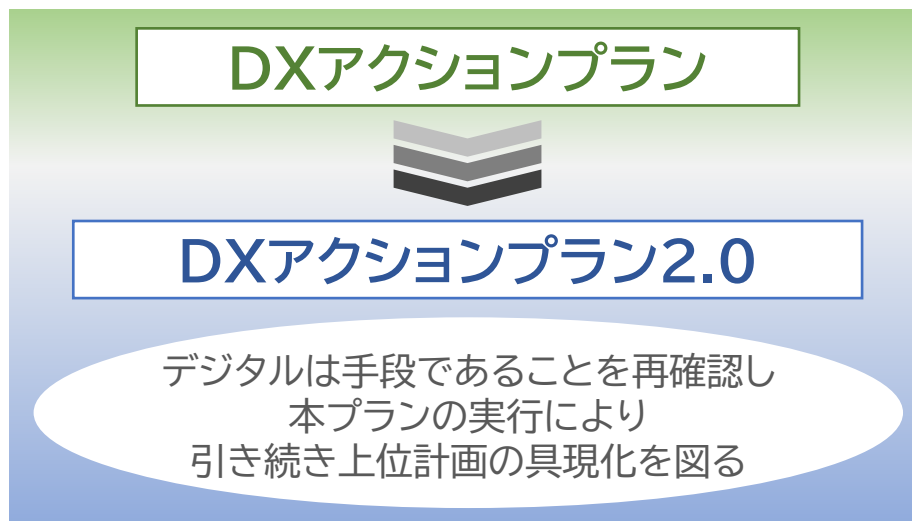
◎ 第3次金沢版総合戦略(2024年3月策定)

◎ デジタルにより市民サービス向上を目指す本市の指針

◎ 個別計画におけるデジタル分野を補完

◎ 「金沢市行政経営プラン」(2023年2月策定)と連携

◎ 「金沢市DXアクションプラン」の後継



補完・具現化

補完・連携



上位計画

未来共創計画

横断的視点: デジタル活用

個別計画

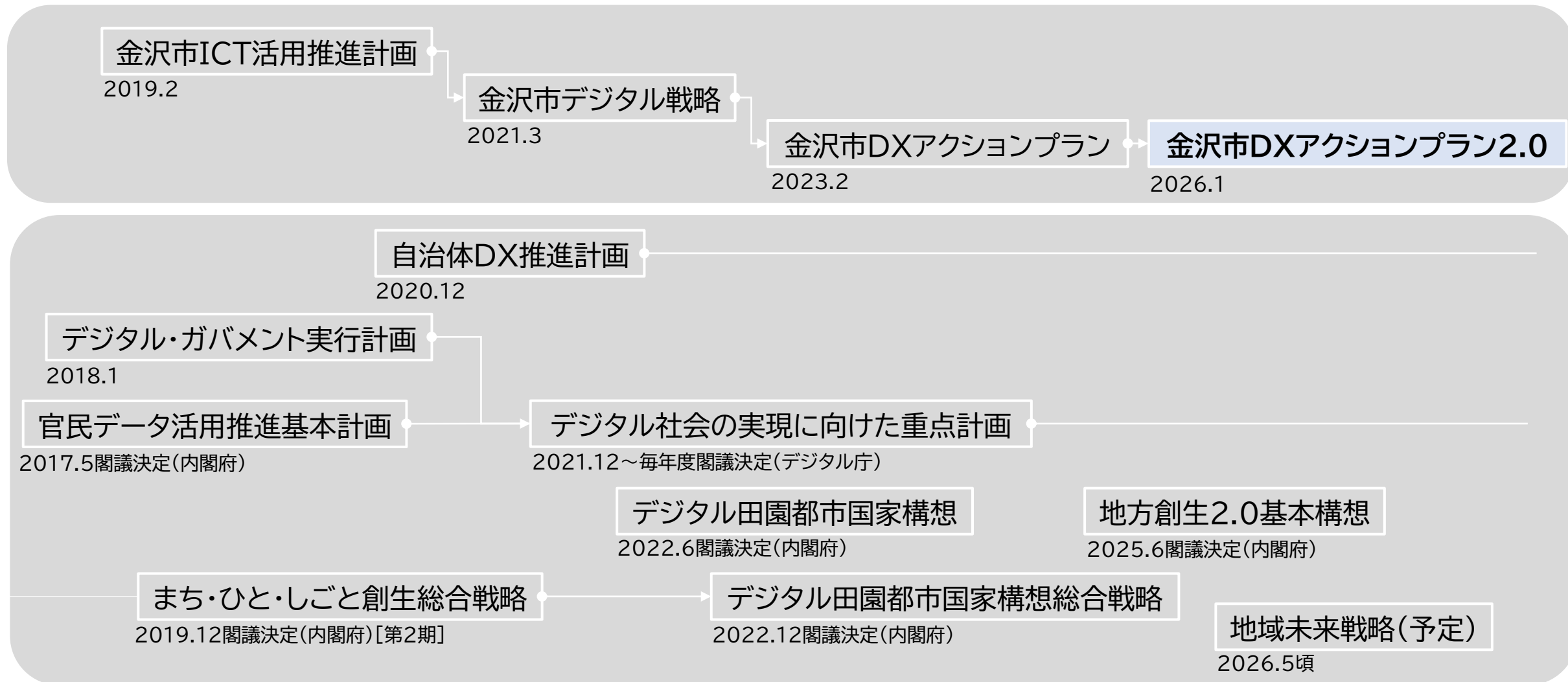
金沢市行政経営プラン  
ほか各種個別計画

第3次  
金沢版  
総合戦略

# 1 趣旨

## 1.2. プランの位置づけ

### (2) 国・金沢市の動向



# 1 趣旨

## 1.3. プランの期間

「未来共創計画」(計画期間:10年間)の「充実期」にあわせ、令和8(2026)年度～令和11(2029)年度の4か年とします。なお、デジタル技術進展の速度に鑑み、毎年、時点修正を行う動的なプランとします。



## 1.4. 推進体制

外部有識者会議と庁内横断組織によってプランを推進します。

### (1) 金沢市DX会議

有識者及び市長で構成する金沢市DX会議を開催し、本市のDX推進に必要な施策等を議論します。

### (2) DX推進本部

市長を本部長とする庁内横断組織を設置し、情報共有や施策の横展開を図ります。



## 2 取組

### 2.1. 基本理念

全ての人が便利に暮らし、  
幸せを実感するまちへ

「全ての人が便利に暮らし幸せを実感するまち」をめざし、DXによる質の高いサービスを創り続けることで、地域の幸福度や、まちの持続可能性を高めていきます。

DXアクションプラン



DXアクションプラン2.0

### 2.2. 行動指針

プランの実践・推進にあたり、次の行動指針に基づき取り組みます。

**市民目線** 市民の利便性向上に取り組みます

**スピード感** 社会の変化に迅速に対応して取り組みます

**チャレンジ** できることから積極的に取り組みます

**成果検証** 成果と検証を重視して取り組みます

**デジタルファースト** デジタルの活用を前提に取り組みます

DXアクションプラン

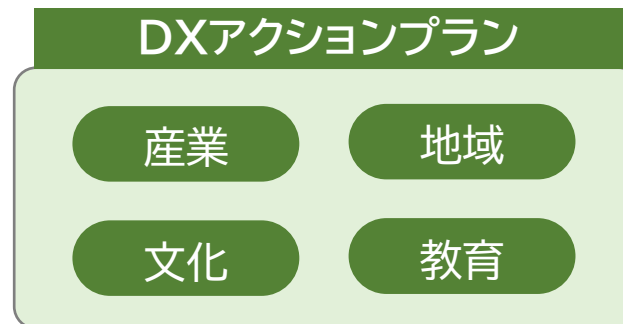


DXアクションプラン2.0

### 2.3. 取組方針

基本理念であるデジタルにより「全ての人が便利に暮らし、幸せを実感する」ための取組を推進します。

このプランでは、デジタルの「社会浸透」と「社会実装」に資する施策全般を推進することを基本としつつ、「あらゆる分野におけるデジタル化の推進」が未来共創計画の5つの基本方針の横断的視点とされていることも踏まえ、デジタルを活用して、**全ての人にとっての利便性の向上と、市民・大学・企業などの多様な主体と共創ができる環境の整備**に向けて、利用者の視点を大切にして施策を展開していきます。



### DXアクションプラン2.0

未来共創計画

世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまち ~魅力づくり~

多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまち~暮らしづくり~

共に学び、未来を創る人を育むまち ~人づくり~

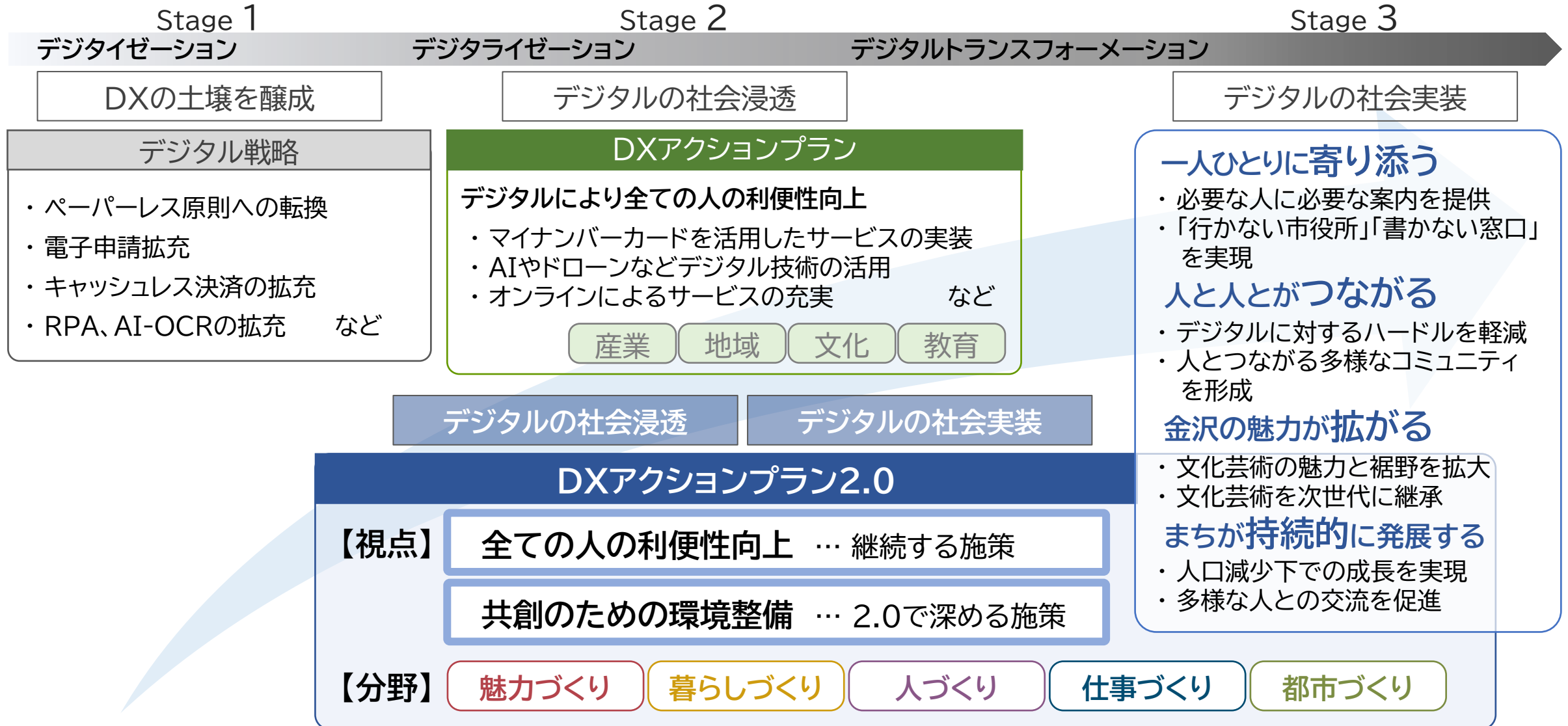
創造・変革により成長するまち ~仕事づくり~

活力と個性があふれ、安全で持続可能なまち ~都市づくり~

これら5分野にて  
重点的に  
施策を展開

## 2 取組

### 2.4. 取組の方向性



### 2.4. 取組の方向性

#### 【視点1】 全ての人の利便性向上

DXアクションプラン



継続

DXアクションプラン2.0

デジタルにより、全ての人のための利便性向上に向けて、利用者の視点を大切にして施策を展開

- ・ 電子申請、電子納付の充実
- ・ マイナンバーカードの活用による安全・安心・便利な行政手続の整備
- ・ 生成AIを活用した手続きや応答の自動化
- ・ 庁内事務のデジタル化、生成AI活用の推進

#### 【視点2】 共創のための環境整備

DXアクションプラン2.0

デジタルにより、市民・大学・企業などの多様な主体と共創ができる環境の整備に向けて、  
利用者の視点を大切にして施策を展開

- ・ 情報(データ)、地域課題、意見、発想、技術等を共有できる場の構築
- ・ あらゆる分野でのデジタル人材の育成
- ・ 金沢とつながる人々が交流できる機会の創出
- ・ デジタルデバイドの解消に向けた取組の推進

### 2.4. 取組の方向性

#### DXアクションプラン2.0

##### 【分野1】 魅力づくり

世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまちの実現に向けたデジタル施策を推進

##### 【分野2】 暮らしづくり

多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまちの実現に向けたデジタル施策を推進

##### 【分野3】 人づくり

共に学び、未来を創る人を育むまちの実現に向けたデジタル施策を推進

##### 【分野4】 仕事づくり

創造・変革により成長するまちの実現に向けたデジタル施策を推進

##### 【分野5】 都市づくり

活力と個性があふれ、安全で持続可能なまちの実現に向けたデジタル施策を推進

#### DXアクションプラン

##### 産業

生産性の向上と価値の創造

##### 地域

住民相互の交流と連帯意識の醸成

##### 文化

「文化都市 金沢」を推進

##### 教育

誰もが学び成長

## 2 取組

### 2.5. 具体的な取組

#### 【分野1】魅力づくり 世界に誇る伝統と創造の文化が息づくまちの実現に向けたデジタル施策を推進

##### (1) 全ての人の利便性向上に向けて

2026 2027 2028 2029

##### ○「金沢に住むひと」「訪れるひと」の利便性向上を目指します

		2026	2027	2028	2029
観光スポットの快適度予測・混雑状況の配信	観光政策課	継続・拡大	継続・拡大	⇒	⇒
<b>新</b> スマートごみ箱の設置及びトイレの満空情報の発信	観光政策課	新規導入	継続・拡大	⇒	⇒
<b>新</b> 「KANAZAWA FREE Wi-Fi」のオープンローミング化	デジタル政策課	新規導入	継続	⇒	⇒
<b>新</b> 自治体ポイントの導入	デジタル政策課	検討	⇒	⇒	⇒
金沢マラソンにおける公式アプリやナビタイムの提供・金沢マラソンオンラインの開催	金沢マラソン推進課	継続	⇒	⇒	⇒

##### (2) 共創のための環境整備に向けて

##### ○ 伝統と創造の文化を共有し、金沢の魅力を共創できる環境の整備を目指します

「金沢市デジタル工芸展」の運営	クラフト政策推進課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
<b>新</b> 「金沢市デジタル工芸展」へのAI工芸アドバイザーの導入	クラフト政策推進課	検討・試行	検討	⇒	⇒
「金沢ミュージアムプラス」の運営	文化政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
<b>新</b> 金沢縄文ワールドのデジタル化	文化財保護課	新規公開	継続・拡大	⇒	⇒
「平成の百工比照」の公開・活用	金沢美術工芸大学	継続	⇒	⇒	⇒
<b>新</b> 金沢美術工芸大学卒業・修了制作全作品のデジタルアーカイブ公開	金沢美術工芸大学	新規導入	継続	⇒	⇒
「金沢市オープンデータポータル」「金沢市画像オープンデータ」の拡充	デジタル政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
「金沢観光データ分析システム」によるデータ分析・公開	観光政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
「金沢ミュージアムプラス」における所蔵品画像の二次利用推進	文化政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒

## 2 取組

### 2.5. 具体的な取組

#### 【分野2】暮らしづくり 多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまちの実現に向けたデジタル施策を推進

##### (1) 全ての人の利便性向上に向けて

2026 2027 2028 2029

○「行政サービスにアクセスするひと」の利便性向上を目指します

		2026	2027	2028	2029
新 行かない・書かない・待たない窓口の展開	市民課	検討	⇒	⇒	⇒
新 金沢市公式HPへの生成AIの導入	広報戦略課	新規導入	継続・拡大	⇒	⇒
電話自動応答システムの活用継続(保険年金窓口、保健所窓口)	保険年金課	継続	⇒	⇒	⇒
	地域保健課	継続・拡大	継続	⇒	⇒
新 保険窓口への即時表示・多言語翻訳が可能な透明インターフェイスの導入	保険年金課	新規導入	継続	⇒	⇒
電子申請サービスの運用	デジタル政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
デジタル市民パスポートアプリ「かなパス」の運営	デジタル政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
ごみ分別促進アプリ「いいね金沢5374App」及びLINE「ごみ出しサポート」の提供	ごみ減量推進課	継続	⇒	⇒	⇒
上下水道料金ポータルサイトによる使用料金等の情報提供	料金センター	継続	⇒	⇒	⇒
外国人住民向け多言語SNSネットワークの運営	国際交流課	継続	⇒	⇒	⇒
市立図書館における電子書籍貸出サービスの提供	図書館総務課	継続	⇒	⇒	⇒
新 eL-QRによる納付拡大(上下水道料金、国民健康保険料、公金収納) ※継続して実施(市税)	料金センター	新規導入	継続	⇒	⇒
	保険年金課	検討	新規導入	継続	⇒
	会計課	検討	新規導入	継続	⇒
	納税課	継続	⇒	⇒	⇒

## 2 取組

### 2.5. 具体的な取組

#### 【分野2】暮らしづくり 多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまちの実現に向けたデジタル施策を推進

(1) 全ての人の利便性向上に向けて 2026 2027 2028 2029

○「行政サービスにアクセスするひと」の利便性向上を目指します

オンライン相談の継続(移住相談、女性相談、消費生活相談、保育相談)	地域力再生課	継続	⇒	⇒	⇒
	ダイバーシティ人権政策課	継続	⇒	⇒	⇒
	保育幼稚園課	継続	⇒	⇒	⇒

○「福祉・医療などにアクセスするひと」の利便性向上を目指します

新 子ども・ひとり親家庭・障害者医療費受給者証のマイナンバーカード連携	健康政策課	新規実施	継続	⇒	⇒
「かなざわ健康ポイントアプリ(グッピーヘルスケア)」の提供・未病対策の実施	健康政策課	継続	⇒	⇒	⇒
個別保健指導のオンライン実施	福祉健康センター総務課	継続	⇒	⇒	⇒
新 介護認定審査会のペーパーレス化	介護保険課	新規導入	継続	⇒	⇒
新 マイナンバーカードを活用した救急体制の実施	警防課	新規実施	継続	⇒	⇒
救急車内から傷病者の容態等を画像で医師に伝送	警防課	継続	⇒	⇒	⇒
新 介護福祉施設と市立病院の情報連携の推進	市立病院事務局	新規実施	継続・拡大	⇒	⇒
新 市立病院の移転に伴う医療DXの推進	市立病院事務局	検討	⇒	⇒	⇒

(2) 共創のための環境整備に向けて

○「地域で暮らす多様なひとびと」が参画できる環境の整備を目指します

ハッカソンやシビックテックミーティングなどの開催	市民協働推進課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
地域課題解決プラットフォーム「マッチ箱」の運用	市民協働推進課	継続	⇒	⇒	⇒
結ネットの普及推進、地域デジタルアドバイザーの設置・ICT推進員の派遣	市民協働推進課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒

## 2 取組

### 2.5. 具体的な取組

#### 【分野2】暮らしづくり 多様な人々が共生し、心豊かに暮らせるまちの実現に向けたデジタル施策を推進

##### (2) 共創のための環境整備に向けて

2026

2027

2028

2029

○「地域で暮らす多様なひとびと」が参画できる環境の整備を目指します

新 かなざわスマートフォン講座の開催と「かなパス」の説明	デジタル政策課	新規実施	継続	⇒	⇒
新 アウトサイダー・アート作品の3D・ARでの発信及びビジネス展開支援	障害福祉課	新規公開	継続	⇒	⇒
新 VR障害特性体験など先進技術の活用によるバリアフリーの推進	障害福祉課	新規実施	継続	⇒	⇒
障害の種別に応じたスマホ相談窓口の設置・研修会の開催	障害福祉課	継続	⇒	⇒	⇒
eスポーツ体験会や交流イベントの開催支援	障害福祉課	継続・拡大	継続	⇒	⇒

## 2 取組

### 2.5. 具体的な取組

#### 【分野3】人づくり 共に学び、未来を創る人を育むまちの実現に向けたデジタル施策を推進

(1) 全ての人の利便性向上に向けて		2026	2027	2028	2029
○ 子育て・教育分野での利便性向上を目指します					
「かなざわ育みアプリ」(母子健康手帳アプリ)の提供	福祉健康センター総務課	継続	⇒	⇒	⇒
「いしかわ中央子育てアプリ」の運営	子育て支援課	継続	⇒	⇒	⇒
「かなざわ子育てすまいるクーポン」電子クーポンの提供	子育て支援課	継続	⇒	⇒	⇒
デジタル通学路マップの運営	教育総務課	継続	⇒	⇒	⇒
新 市立工業高校におけるWeb出願への対応	市立工業高校	新規導入	継続	⇒	⇒
(2) 共創のための環境整備に向けて					
○ デジタルを活用した学習環境・交流環境の整備を目指します					
市立小中学校での「デジタル科」の実践	学校指導課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
特別支援教育ソフトの運用	学校教育センター	継続・拡大	継続	⇒	⇒
メタバースを活用したオンライン不登校支援	学校教育センター	継続	⇒	⇒	⇒
読み書き支援プログラムの実施	学校教育センター	継続	⇒	⇒	⇒
プログラミングスクールやロボットコンテストの開催	産業政策課	継続	⇒	⇒	⇒
「金沢ロボ活」「金沢IT部活」「金沢IT部活ベンチャーズ」の活動推進	産業政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
新 アニメーション制作体験等講座の開催	産業政策課	新規実施	継続	—	—
新 市民向けAI活用セミナーの開催	産業政策課	新規実施	—	—	—

## 2 取組

### 2.5. 具体的な取組

#### 【分野4】仕事づくり 創造・変革により成長するまちの実現に向けたデジタル施策を推進

		2026	2027	2028	2029
(1) 全ての人の利便性向上に向けて					
○「働くひと」の利便性向上を目指します					
新 中小企業等へのAI導入・DX化の支援及びセミナーの開催	産業政策課	新規実施	継続	⇒	⇒
中小企業へのスマートワーク導入の支援及びセミナーの開催	商工労働課	継続	⇒	⇒	⇒
中小ものづくり企業へのデジタル技術習得支援	商工労働課	継続	⇒	⇒	⇒
商店街事業者へのDX化研修の開催	商工労働課	継続	⇒	⇒	⇒
卸売業団体へのDX化の支援	商工労働課	継続	⇒	⇒	⇒
スマート農業機械等の導入支援及び展示会等の開催	農業センター	継続・拡大	継続	⇒	⇒
新 市場事業者へのDX化の支援及びセミナーの開催	中央卸売市場事務局	新規実施	継続	⇒	⇒
(2) 共創のための環境整備に向けて					
○ 企業・大学等と共創できる環境の整備を目指します					
先端デジタル技術を活用した産学連携による社会実装の支援	産業政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
デジタル関連企業やクリエイターなどの誘致支援	産業政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒

## 2 取組

### 2.5. 具体的な取組

#### 【分野5】都市づくり 活力と個性があふれ、安全で持続可能なまちの実現に向けたデジタル施策を推進

(1) 全ての人の利便性向上に向けて		2026	2027	2028	2029
○ 交通の分野での利便性向上を目指します					
「のりまっし金沢」の運営	交通政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
モビリティハブの整備に伴う時刻表・周辺案内等のデジタル表示	交通政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
次期バスロケーションシステムの導入支援	交通政策課	継続	⇒	⇒	⇒
人の移動に関するデータの分析による施策効果の検証	交通政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
○ 公共事業等の分野での利便性向上を目指します					
GPS等を活用した除雪作業の効率化	道路管理課	継続	⇒	⇒	⇒
公共工事における「ICTモデル工事」の実施	都市計画課	検討・試行	拡大検討	⇒	⇒
新 石川中央都市圏上下水道広域連携でのシステム共同化の推進	経営企画課	検討	⇒	⇒	⇒
建築計画概要書のインターネット閲覧	建築指導課	継続	⇒	⇒	⇒
新 消防同意事務電子化に向けた環境整備	予防課	新規実施	継続	⇒	⇒
(2) 共創のための環境整備に向けて					
○ 庁内のデジタル人材の育成を目指します					
デジタル行政推進リーダーの育成	デジタル政策課	継続	⇒	⇒	⇒
DXアドバイザーの育成	デジタル政策課	継続	⇒	⇒	⇒
デジタル行政推進リーダー等による庁内DXの実践	デジタル政策課	継続	⇒	⇒	⇒
新 学校デジタル推進リーダーの育成	学校教育センター	新規実施	継続	—	—

## 2 取組

### 2.5. 具体的な取組

#### 【分野5】都市づくり 活力と個性があふれ、安全で持続可能なまちの実現に向けたデジタル施策を推進

##### (2) 共創のための環境整備に向けて

2026

2027

2028

2029

##### ○ 庁内のデジタル人材の育成を目指します

		2026	2027	2028	2029
生成AIの業務への活用	デジタル政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
新 職員による生成AI自動応答システム構築	デジタル政策課	検討・試行	検討	⇒	⇒
新 生成AIの医療事務への活用	市立病院事務局	新規実施	継続・拡大	⇒	⇒
新 生成AIを活用した防火講座の実施	予防課	新規実施	継続	⇒	⇒
BIツールを活用したデータに基づく政策立案	デジタル政策課	継続・拡大	⇒	⇒	⇒
広報動画発信プロジェクトチームによる市政広報の強化	広報戦略課	継続	⇒	⇒	⇒

##### (3) デジタルを活用した防災・減災対策の推進

##### ○ 公共インフラの維持管理への実装を目指します

ドローンを活用した道路及び周辺の点検(がけ地、河川)	道路建設課	継続	⇒	⇒	⇒
ドローンを活用した水管橋等の点検	経営企画課	継続	⇒	⇒	⇒
IoT機器を活用した主要交差点の漏水監視	経営企画課	継続	⇒	⇒	⇒
浸水センサーによる河川の水防監視	河川水防課	継続	⇒	⇒	⇒
浸水リスクの高い地域における水防設備等の遠隔操作	河川水防課	継続	⇒	⇒	⇒
カメラによる地下道等の監視	道路管理課	継続	⇒	⇒	⇒
新 消雪設備通信機器のクラウド化	道路管理課	新規実施	継続	⇒	⇒

## 2 取組

### 2.5. 具体的な取組

#### 【分野5】都市づくり 活力と個性があふれ、安全で持続可能なまちの実現に向けたデジタル施策を推進

##### (3) デジタルを活用した防災・減災対策の推進

2026

2027

2028

2029

##### ○ 災害対応への実装を目指します

新 県内統一の避難所管理システムの導入

危機管理課

新規導入

継続

⇒

⇒

各情報発信ツールへの一斉情報発信

危機管理課

継続

⇒

⇒

⇒

チャットアプリによる災害対策本部・避難所間の迅速な情報伝達

危機管理課

継続

⇒

⇒

⇒

かなざわ水害ハザードマップアプリ「にげまっし」の提供

河川水防課

継続

⇒

⇒

⇒

## 3 成果の測定

### 3.1. 重要業績評価指標(KPI)の設定

2029年度末までの数値目標を設定し、評価します。

魅力づくり

全ての人の利便性向上

金沢旅行の満足度

95%以上

共創のための環境整備

「金沢市デジタル工芸展」  
つくり手掲載数

500人

「金沢ミュージアムプラス」  
サイトビュー数(累計)

47万ビュー

金沢市オープンデータ  
ダウンロード数(累計)

13,000ダウンロード

※ 累計…2026～2029年度末までの4年間の「累計」

## 3 成果の測定

### 3.1. 重要業績評価指標(KPI)の設定

2029年度末までの数値目標を設定し、評価します。

#### 全ての人の利便性向上

金沢市公式HP  
利用者満足度

75 %以上

電子申請サービス  
利用件数(累計)

47 万件

デジタル市民パスポート  
「かなパス」利用者数

40,000 人

#### 共創のための環境整備

シビックテック関連イベント  
参加者数(累計)

800 人

かなざわスマートフォン講座  
開催コマ数(累計)

320 コマ

## 3 成果の測定

### 3.1. 重要業績評価指標(KPI)の設定

2029年度末までの数値目標を設定し、評価します。

#### 全ての人の利便性向上

「かなざわ育みアプリ」  
妊娠届出の来庁オンライン予約率

90 %以上

「いしかわ中央子育てアプリ」  
一時預かり施設オンライン予約率

50 %以上

#### 共創のための環境整備

「デジタル科」に肯定的な  
児童生徒の割合

70 %以上

学校外の学習・交流イベント  
参加者数(累計)

650 人

学校外の学習・交流イベント  
参加チーム数(累計)

300 チーム

人  
づ  
く  
り

※ 累計…2026～2029年度末までの4年間の「累計」

## 3 成果の測定

### 3.1. 重要業績評価指標(KPI)の設定

2029年度末までの数値目標を設定し、評価します。

仕  
事  
づ  
く  
り

全ての人の利便性向上

AI導入・DX化支援件数(累計)

15 件

共創のための環境整備

先端デジタル技術を活用した  
社会実装の支援件数(累計)

8 件

デジタル関連企業等  
誘致件数(累計)

5 件

※ 累計…2026～2029年度末までの4年間の「累計」

## 3 成果の測定

### 3.1. 重要業績評価指標(KPI)の設定

2029年度末までの数値目標を設定し、評価します。

都市づくり

#### 全ての人の利便性向上

公共交通の利用環境が良いと  
感じている市民の割合

50 %以上

建築計画概要書  
インターネット閲覧利用率

80 %以上

#### 共創のための環境整備

デジタル行政推進リーダー  
育成数(累計)

40 人

庁内向け生成AI  
利用者数

1,600 人

庁内向けBIツール  
ダッシュボード公開数

20 件

※ 累計…2026～2029年度末までの4年間の「累計」

金沢市DXアクションプラン2.0

令和8年(2026年)1月策定  
令和8年(2026年)6月増補

発行 金沢市  
編集 金沢市都市政策局デジタル政策課

## 令和8年度 金沢市DX会議 スケジュール(予定)

5月 DX推進本部①(5/25) … 掲載施策について共有

6月 DX会議① 「金沢市DXアクションプラン2.0」の増補について

7月

8月 DX会議② 金沢市のデジタル施策について

9月

10月 DX会議③ 金沢市のデジタル施策について

11月

12月

1月

2月 DX会議④ 「金沢市DXアクションプラン2.0」の改訂について

年度内に「金沢市DXアクションプラン2.0」を改訂(R9新規施策追加など)